

やさいレポート (令和6年2月号)



レタス



発行日：令和6年2月6日

1. 卸売価格の動向

○220 円/kg (2月3日)

➢ 平年比：94%

○2月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○602 円/kg (1月全国平均)

➢ 前月比：124%、平年比：114%

➢ 東京：235 円 (1玉)

➢ 大阪：229 円 (1玉)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：4/20 (前月 4/20)

➢ 大阪：2/10 (前月 3/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○125g/人 (12月全国平均)

➢ 前月比：81%

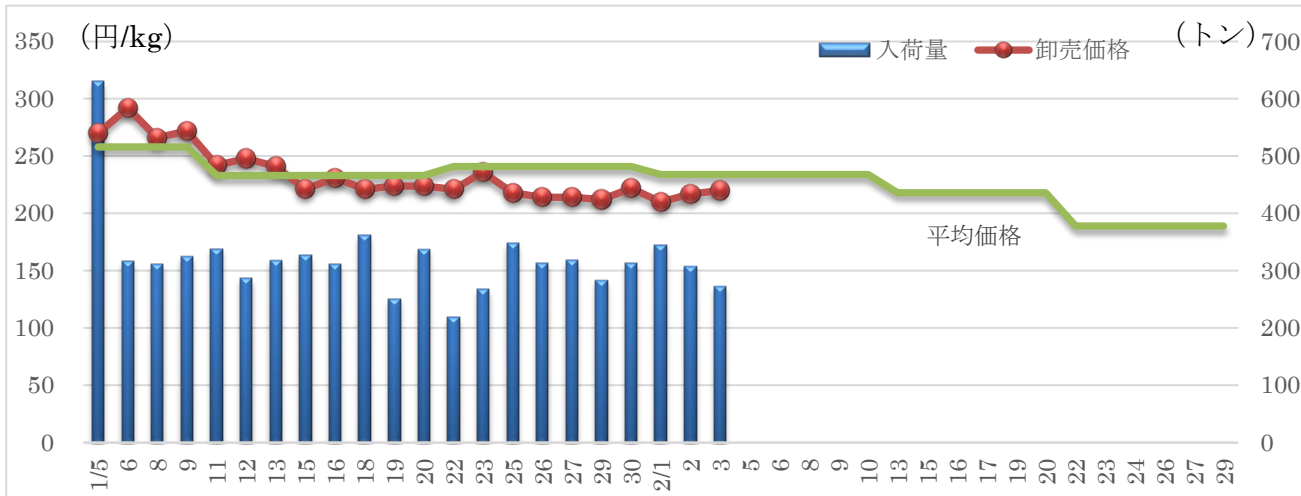
➢ 前年同月比：94%

○2,009g/人 (2022 年年間)

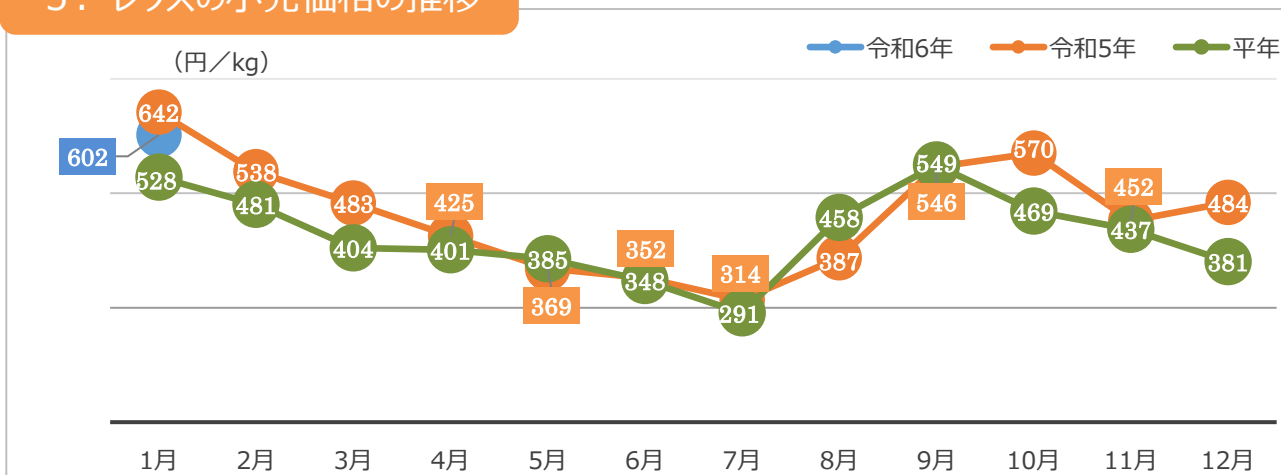
➢ 前年比：92%

(総務省統計局家計調査)

4. レタスの卸売数量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



5. レタスの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
静岡県志太榛原 (1/10) 周知 (1/12)	前年並み	やや良	早い	早い
静岡県三島 (1/29)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
静岡県小笠 (12/8)	減少	やや良	平年並み	平年並み
静岡県西遠 (1/24)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み
静岡県周智 (11/16)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島 (12/12)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
徳島県吉野川流域 (10/2)	前年並み	平年並み	早い	平年並みを見込む
香川県観音寺 (1/24)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県JAみい (1/31)	前年並み	やや良	早い	早い
長崎県島原雲仙 (1/12)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
熊本県八代 (12/8)	やや減少	豊作	早い	早い
沖縄県糸満市 (12/11)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



静岡県三島：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (02/03~03/01)

		週別の天候		
2/03~2/09		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
2/10~2/16		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
2/17~3/01		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮結球レタス)

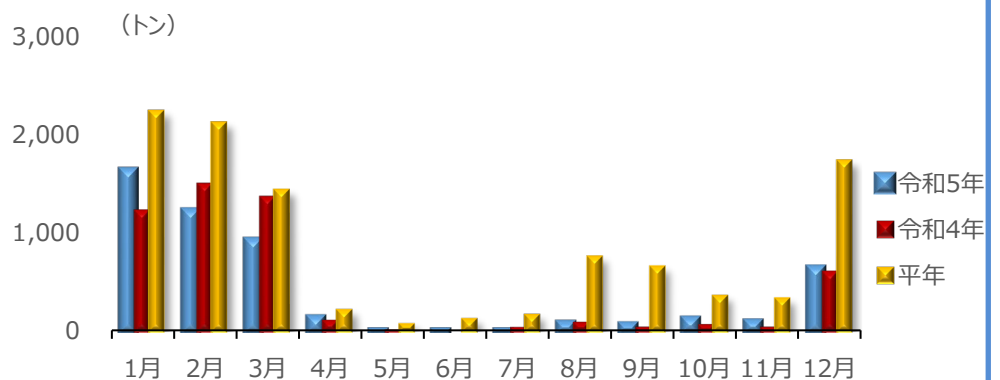
○638 t (12月輸入量) 3,000 (トン)

➤ 前年同月比：106%

○輸入先国ベスト3

- 1位 台湾 632トン
- 2位 中国 6トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

1月は、気温高で兵庫産、静岡産などが前進入荷したことから、安定した市場入荷量となり、平年を上回っていた価格は、平年並み前後に落ち着いてきました。

2月は、長崎産が順調に入荷し、春作の茨城産の入荷が始まるものの、これまでの前進化で兵庫産、香川産、静岡産の入荷量が減少するため、市場入荷量は大きな増減もなく、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793